

第79回京都府中学校総合体育大会実施要項 陸上競技の部

- 1 主 催 京都府中学校体育連盟
京都府教育委員会
京都市教育委員会
(公財) 京都府スポーツ協会
(一財) 京都陸上競技協会
- 2 主 管 京都市中学校体育連盟
- 3 後 援 京都新聞
- 4 日 時 令和8年7月27日(月)・28日(火) 雨天決行
第1日目 競技開始 9時30分 (開会式9時15分 たけびしスタジアム京都)
第2日目 競技開始 9時15分 (閉会式15時40分 たけびしスタジアム京都)
- 5 会 場 たけびしスタジアム京都・東寺ハウジングフィールド西京極
京都市右京区西京極新明町29 (代) 075-313-9131



J R 京都駅から京都市バス 73 系統バス乗車(35 分)
西京極運動公園前下車徒歩 5 分

J R 京都駅から京阪京都交通バス 21 系統バス乗車(20 分)
西京極運動公園前下車徒歩 5 分

阪急京都線西京極駅下車徒歩 5 分

- 6 競技種目
 - 【男子】 (19種目)
1年 100m 1年1500m 2年 100m 3年 100m 低学年4×100mR
共通 (以下同じ) 200m 400m 800m 1500m 3000m 110mH 4×100mR
走高跳 棒高跳 走幅跳 三段跳 砲丸投 円盤投
四種競技 (1日目①110mH ②砲丸投 2日目③走高跳 ④400m)
 - 【女子】 (16種目)
1年 100m 1年800m 2年 100m 3年 100m 低学年4×100mR
共通 (以下同じ) 200m 800m 1500m 100mH 4×100mR
走高跳 棒高跳 走幅跳 砲丸投 円盤投
四種競技 (1日目①100mH ②走高跳 2日目③砲丸投 ④200m)
- 7 競技規約
 - (1) 2026年(令和8)年度、(公益財団法人)日本陸上競技連盟競技規則に基づいて行う。
 - (2) トラック競技は電気計時(写真判定)で行う。
- 8 参加資格
 - (1) 京都府中学校体育連盟に加入し、各ブロック大会で出場権を得たチーム(及び個人)年齢は、平成23年4月2日以降に生まれた者に限る。これ以外の生徒が参加を希望する場合は、6月19日までに京都府中学校体育連盟に大会参加届を提出する。(その後、府中体連より日本中体連へ報告)「別記1参照」
 - (2) 「参加資格の特例」
 - ア) 学校教育法134条の各種学校、地域クラブ活動については、「別記1」のとおり大会参加を認める。
 - イ) 在籍校に希望する部活動がない場合に救済処置として「京都府中学校総合体育大会における拠点校部活動参加規程」により、拠点校部活動参加規程により、拠点校部活動の大会参加を認める。
 - ・「別記3・京都府中学校総合体育大会における拠点校部活動参加規程」参照

- (3) 本連盟が取得する、個人情報の利用・活用等を行うことについて同意している。
- 9 外部指導者
- (1) 原則として外部指導者は大会に参加できる。
ただし、専門部の規約や基本方針などの独自性を尊重する。
この場合の外部指導者は、学校長が認め、大会本部に届けのあった者に限る。
- ア 参加規定
当該校長が人格・指導面において適任者と認めた20歳以上の者であり、顧問教師の指導計画に従い、日頃から継続して指導にあたっている者。
また、各専門部の「外部指導者規定」に準じ指導任務を行うことができる。
- イ 審判について
原則として顧問以外の外部指導者の審判を認める。
ただし、専門部の規定に従い大会本部が認めた者に限る。
- 10 引率者及び監督
- (1) 参加生徒の引率者・監督は出場校の校長・教員・部活動指導員（18歳以上の者。ただし高校生は除く。）とする。なお、部活動指導員は、他校の引率者及び依頼監督にはなれない。その他、外部指導者については校長の認めた者とする。
- (2) 引率者の特例
校長がやむを得ないと判断した場合に限り、「京都府中学校総合体育大会における引率・監督細則」により、校長が引率者として承認した外部指導者の引率を認める。
「別記4・京都府中学校総合体育大会における引率・監督細則」参照
- (3) 京都府中学校総合体育大会に出場するチーム・選手の引率者、監督、部活動指導員、外部指導者、トレーナー等は、部活動指導中における暴力・体罰・セクハラ等により任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていない者であることとする。
「別記5・京都府中学校総合体育大会における監督等の条件」参照
- 11 参加数 京都市ブロック、山城ブロックの予選大会6位までの入賞者とリレーチーム。
丹後、中丹、口丹波ブロックの予選大会4位までの入賞者とリレーチーム。
地域クラブチームはランキング上位3位までとリレーチーム。
- 12 出場規定
- (1) 1人1種目（ただし、リレーを除く）。1校1種目2名以内とする。
(2) リレー種目のダブルエントリーはできない。ただしエントリーしていたリレーに出場しなかった選手は、エントリーしていない別のリレーに出場することは可とする。
(3) 学年別種目の出場は、当該学年の生徒に限る。本大会における「共通」とは1年生～3年生を示す。
(4) 期日までの申し込み変更については各ブロックの判断となるため、必ず事前にブロック長に確認をすること。
(5) 怪我による差換えがある場合は、通信大会終了の3日後までとなるため、必ずブロック長に相談すること。※感染症や個人的な理由での変更は認めない。
- 13 表彰
- (1) 総合優勝校には賞状・優勝盾、総合2位～6位には賞状を授与する。
(2) 個人種目の1位～3位には賞状を授与する。
(3) 引率者特例による個人種目出場の学校は、学校対抗の対象からは外れる。
- 14 申し込み
- 締切日 令和8年6月30日（火）必着厳守のこと。
（各ブロック担当者がまとめて申し込むこと）
〒615-8205 京都市西京区松室中溝町101 京都市立松尾中学校 貝畑 四朗
電話 075(391)9622 FAX 075(391)9634
- 15 第53回全日本中学校選手権大会への参加について
- (1) 本大会及び通信陸上競技大会で別紙標準記録に達した者は、8月に山口県で行われる表記大会に出場することができる。（四種競技については7月の四種競技大会で標準記録に到達した者も出場できる。）
(2) 男女のリレーについては、本大会の男子4×100mR、女子4×100mRの優勝校が出場するものとする。ただし、低学年リレーの優勝記録が上位にあれば低学年リレーを優先する場合もある。
(3) 資格を得た者は、所定の用紙にて、府専門委員長まで申し込むこと。
- 申込先 〒615-8205 京都市西京区松室中溝町101 京都市立松尾中学校 貝畑 四朗
アドレス: gd158-kaihata@edu.city.kyoto.jp
- 16 その他
- (1) 競技・施設等の特性を踏まえ、必要に応じて、基本的な感染症対策を講じる。

- (2) 原則、宿泊は行わない。ただし、やむを得ず宿泊を行う場合は、各市町教育委員会の判断を仰ぐこと。
- (3) 大会当日にレベル5特別警報・レベル4危険警報が競技開催市区域に関わらず、府内のいずれかに発表されている場合は、大会を中止する。
- (4) 大会当日午前6時現在、京都市にレベル3警報「河川氾濫」「大雨」「土砂災害」及び警報「暴風警報」が発表されている場合は、自宅等に待機し会場と連絡を取ること。順延となった場合は、専門部と地元中体連・ブロック会長が事後処理を検討し、関係者及び大会本部に連絡する。なお、警報解除の時刻のよっては、出場校選手・競技役員・生徒役員等の大会関係者の会場への移動の安全が確認された場合のみ、競技開始時刻を遅らせて実施することもある。
- (5) 大会開催中に「暴風警報」が発表された場合は、天気予報や現地の気象状況等に留意し、現地にとどまるか帰宅するかを専門部と地元中体連・ブロック会長が判断し、大会本部に連絡する。
- (6) 暴風警報発表の可能性がある場合は、専門部と地元中体連・ブロック会長で対応を協議し、事前に関係者に連絡する。
- (7) 光化学スモッグ注意報・警報が発表された場合は府中体連・陸上競技専門部で協議する。
- (8) 台風接近に伴う事前中止判断は、専門委員長、地元中体連・ブロック会長、京都府中体連本部で協議し、京都府中体連本部が行う。
- (9) 試合中に気象警報が発表された場合の対応について
 - ① 警報が発表された場合には、専門部・ブロック会長は現地の気象状況や天気予報など生徒の安全について十分検討する。大会を開催する施設は、ほとんどが広域避難場所に指定されていることなどを勘案の上、帰宅するか、とどまるかについて判断する。
 - ② レベル5特別警報・レベル4危険警報が発表された場合には、すべての競技は直ちに中止し、生徒の安全確保に努める。
- (10) 棒高跳用のポールは各校で用意すること。他は主催者側で用意する。
- (11) 参加校は必ず1名以上の審判員を派遣する。

*申し込みをする競技者は、インターネット上、及び他のマスメディアにおいて氏名・年齢・所属・申込種目・競技結果が公表される可能性があることを理解しておくこと。

17 近畿大会出場資格

- (1) 同一年度内の選手の参加は、駅伝・スキーを除く全競技を通じて、1人1回とする。
- (2) 各種目の上位3位までの入賞者とリレーチーム。出場を辞退する場合は、速やかに委員長に連絡する。その場合順位を繰り上げて出場資格者を変更する。
- (3) 台風を含む、自然災害等で試合継続が不可能となった種目の対応について(下記の①～④の順序で対応する。)
- ① 事前にどちらか1日の大会運営が中止になる可能性が高い場合は、大会タイムテーブルを1日に変更し全てタイムレース決勝で実施する。
(この場合、フィールドは3回試技となる)
- ② 急な豪雨等で、日程変更も含め一部の決勝種目が実施できなくなった場合は、予選タイムの記録で順位を決定する。
(決勝が実施できた種目に関しては、そのレースでの順位で決定となる。)
- ③ 両日とも実施できなかった種目は、別日の大会で実施できる場合は、その大会で順位を決定する。
- ④ 両日とも実施できなかった種目は、この大会日までの公認大会の公認記録でランキングを決定し、近畿大会進出者を決定する。
(記録の有効期限は本大会が実施される年度の4月1日からとする。また、他府県での記録も有効とするが、その場合は、決勝一覧やリザルト、記録証明書等の資料を各校が責任をもって準備すること。証明がない場合の記録は認めない。)

(問い合わせ先) 〒615-8205 京都市西京区松室中溝町101 京都市立松尾中学校 貝畑 四朗
電話 075(391)9622 FAX 075(391)9634